

広島大学留学生センター

日本語研修コース



第 39 期

2004 年 10 月～2005 年 3 月

成果発表会

2005 年 3 月 2 日

目 次

1. けいたい電話 必要？不必要？
ムルヨノ (インドネシア) 1
2. 日本語の生活
アルマン・ティルタジャヤ (インドネシア) 4
3. だいいちいんしょう
シンラバサート・スカンヤー (タイ) ... 8
4. 日本でのわたしの生活
カン・モハメド・イクバル・ホサイン(バングラデシュ) 11
5. 世界の平和のために
マキラン・ドミニク・ハセラ (フィリピン) 14
6. たいせつな思い出
エレン (フィリピン) 17
7. わたしの教師せいかつ
サンサンモー (ミャンマー) 20
8. 私の日本でののはじめの6か月
オリベイラ・アウグスト・オザンナ・アシステ(ブラジル) ... 23
9. 「We are friends」
ウングレアヌ・アウレリアン (ルーマニア) 27
10. 広島でまなんだこと
モハンメド・ミスフィル・アルエリヤーニ (サウジアラビア) ... 30
11. わたしのはじめての冬
ムイア・ドロシー・ムタヌ (ケニア) 32
12. わたしの国・ケニア
アロイス・オショラ (ケニア) 35
13. 私の留学生生活
相紅英 (中国) 38
14. 日本への道
カルギン・アンドレイ (ロシア) 41
15. 日本の二面性
ブペイン (オランダ) 44
16. わたしの故郷
崔玉潔 (中国) 49

けいたい電話 必要？ 不必要？

ムルヨノ

はじめまして、私はムルヨノと申します。
インドネシアからまいりました。これならけ
いたい電話について話したいと思います。み
なさん、けいたい電話を持っていますか。み
なさんにとって必要ですか。不必要ですか。
最近、けいたい電話を利用する人が増えて
います。タイプや値段もいろいろです。0円
でも買えます。けいたい電話でいつでもどこ
でも友達と話せて、メールやインターネット
も調べられます。大変便利だと思えます。例
えば、約束の時間に間に合わないとき、電車
の中からけいたい電話で連絡ができます。そ
して相手も持っていれば、どこにいても連絡
を取り合うことができます。私は3パートに
電話やファクスがありませんがけいたい電
話があるからこゝろどんな重要なことがあつて
も国から私にいつでも連絡できます。

また事故や事件などで公衆電話が使えない

ときけいたい電話なら、様子を伝えることが
 できます。『みんなのほんご』によると19
 81年の阪神大震災のときにけいたい電話はと
 こも役に立ちました。以上のことから、けい
 たい電話は必要だと思えます。

一方、けいたい電話のせいで、さまざま
 問題が起こります。例えば、授業中にけいた
 い電話が鳴ったら、みんなにめいわくを掛け
 るでしょう。たせなら、集中力を高めるため
 に静かな状態が必要だからです。その他、映
 画館で映画を楽しんでいるとき、けいたい電
 話で話したり、けいたい電話のベルが鳴った
 りすることも他人にめいわくをかけることで
 しょう。自分にとっ、せっかく面白い映画
 を見ているのに、けいたい電話がじゃまにな
 り映画館の入場料が無駄になるでしょう。そ
 れに他の人もその映画を楽しめなくなるから
 大変めいわくなことじゃないでしょうか。

さらに、運転中にけいたい電話をかけるこ
 事故の原因になります。現在、日本では運転

中、携帯使用に関する法律が施行されていま
 した。運転中にけいたい電話で話すと、罰金5
 万円以下を払わなければなりません。みなさ
 ん、この法律はご存知ですか。最近、よく起
 こっているオレオレ詐欺もけいたい電話を使
 っています。やはり、けいたい電話もさまざ
 まな問題の原因となる可能性があります。

私の考えではまだ良いことばかり、または
 悪いことばかりという物事は存在しないと思
 います。全ての物事は両面を持っていて思
 います。物事はそれ自身が良いとか悪いとか
 ではなくて、それをどのように使うかによっ
 て、良くもなるし、悪くもなります。つまり、
 使い方の問題だと思っています。

けいたい電話も同様だと思っています。「携帯」
 に対して私たちは必要、不必要、良い、悪い
 というような評価をするのではなくて、その
 使い方が悪いとか良いとかだけ言えるでしょ
 う。みなさん、けいたい電話を携帯しながら
 マナーも携帯しましょう。

①

日本語の生活

アルマン・ティルタジャヤ
私はアルマン・ティルタジャヤともうしま
す。インドネシアから来ました。国では
英語と社会科の教師です。広島はれきてき
友ところですから、この大学をえらびました。

はじめて、外国へ来ました。日本へきて、
べんきょうしました。日本語はおずかしいで
すが、面白いです。ひらがなとカタカナはと
ても易しいです。それから、漢字がたくさん
あります。

一週間に2回、『ヤンさん』のビデオを見
て、べんきょうしました。『ヤンさん』は画
面面白いです。火曜日、新しい映画を見ました。
悲しい映画は大好きです。『GRAVE OF THE RE
FLECTORS (ほたるのはか)』は、とても悲しい
映画です。戦争をするべきではない、すぐや
めるべきだと思いました。映画の日本語から、
かんたんに日本語をべんきょうすることので
きると思います。

②

ぶんぽうをべんきょうしました。ぶんぽうはふさぎが少なくてす。毎日、先生はぶんぽうを教えてくださいました。そして、ついにぶんぽうがわかりました。今、私は日本語をたくさん話すことができて、うれしいです。

私が日本語を話すことが出来るようになってから、日本における私の生活はすばらしくなりました。私はかいものに行ったとき、店主と会ってはなせます。時々、店主は私の日本語がわかりませんでしたが、でも、店主のことはあたまに覚えておきます。後で、私は先生に質問をしました。それで、ことばのいみがわかりました。

日本語研修コースで日本語をべんきょうしているとき、もっとべんきょうしたいとおもって、漢字の辞書と文法書をかいました。そして、日本人と友達になることができました。私は日本人と日本語で話をしました。時々、その友達といっしょにいろいろなところへ行くようになりました。

③

日本語の新聞を読んでいます。漢字の読み方はわかるのに、いみはまだわかりません。でも、英語の説明があります。毎週『SHUKAN-ST』を読んでいます。この新聞は週刊のバイソガルの新聞です。

毎日、英語の新聞も読んでいます。『THE JAPAN TIMES』の新聞は大好きです。大曜日は英語と日本語のりょうほうでかかれています。木曜日にある日本語のページの漢字を読んでたくさんおぼえました。

英語と日本語、りょうほうをつかって歌やメールを送ります。私は日本語でよく送っています。でも、時々私の友達のは英語でした。それは、日本人の友達は英語をべんきょうしたいからだそうです。

私は国で日本の音楽を聞いたことがあります。今でも日本の音楽をよく聞きます。いっしょに先生のじゅぎょうでは私たちはいっしょに日本の歌を歌いました。いっしょに先生のクラスでもいっしょに平井堅の『大きな古時計』

④

の歌を歌いました。私の国では、いつかまゆ
みの『こころのとも』という歌がゆうめいで
す。この歌が大好きです。そして、サスケの
『青いベンチ』の歌も大好きです。KI TAROの
音楽はへいわな音楽です。ですから、よく聞
きました。歌と音楽を使って、べんきょうす
ると、とても楽しいし、面白いです。

私は時々ホストファミリーのお宅にお邪魔
しました。そこでは、少し日本語を話しま
した。そして、日本のいろいろな料理をもち
ょうになりました。この料理はとてもおいし
かったです。夜、ゆかたを着ました。

先生がた、ホストファミリーのみなさん、
私の日本語はいかがでしょうか。いっしょに日
本語をべんきょうしたみなさん、いろいろと
ありがとうございました。いつかまたお会い
しましょう。

これでスピーチを終わります。

だ い い ち い 人 し ょ う

シンラパサー。スカンヤー

私はタイから十月五日にまいりました。バンコクからのムコウきはなりました。おさかから東広島まで、しんかんせんで来ました。れっしやのまどから山と川を見ました。東広島の天気はとても寒かったです。毎日たくさんセーターを着ました。一月はいちはん寒かったです。でも好きです。ときどき雪がふりました。それで雪を見て、しゃしんをとりました。私の国はあたたかいです。雪がふりません。

私は日本人のふくのいろにおどろきました。ひとびとはくらしい色のふくを着ていました。いつもかなしいことがあるみたいでした。私はおそろしきに行くのかとおもいました。それで、私はじぶんのふくの色がしんぱいになりました。あかるく、カラフルなふくを着てほしいのか。今私は日本のふくの色になれました。こうして私は少しずつふくをかえていま

す。

私がおどろいたもうひとつのことはパーティ
 ィです。私はいままで6回くらいパーティに
 できました。することのだいぶぶんはオープニ
 ングスピーチを聞くことと、食べることです。
 どうしてダンスがないのか、どうしてパーティ
 ィがはやくおわるのかわかりません。

もうひとつあたらしいことは先生のふくで
 す。とくに女の先生です。タイの女の先生は
 ブラウスとスカートで学校へ行きます。スポ
 ンをはくことはできません。週に一回国のせ
 いふくをきなればなりません。国のせいふ
 くを着ていると、なん年先生をしているかわ
 かります。私のところでは、月ようびに国の
 せいふくを着ます。火ようびは学校のせいふ
 くを着ます。水ようびはボーイスカウトのせ
 いふくを着ます。木ようびはせいふくを着ま
 せん。ブラウスとスカートを着ます。金よう
 びもブラウスとスカートですが、タイシルク
 がタイコットンでできています。女の先生の

ふくはきれいです。

私たちのふんかのあいだにはたくさんちがうところがあります。でも私たちはおなじところもあります。それは先生たちのしんせつな心です。それで私は日本語の勉強はだい好きです。先生がた色々ありがとうございました。

日本でのわたしのせいかつ

カゾ・モハメド・イワバル・モサド

わたしはリゆう学生です。わたしはバング
ラデシュがらきました。おおさかのがくさい
こくさいこうこうにとうちやくしたとき日本
学生しえんきこうがらぞおがえがまりました。

わたしはたのしかんすいせんによるリゆう
学生がのぞ、日本にとうちやくしたさいこう
こうぞりよひがくせいしよるいしよせい
したり、しよすずみこうくうけんていしゆ
つしたり、とにちりちじきくのじゆりよう
どのてつづきをおこたりました。つぎ、わた
しはしんがくせんにのって東広島えきで広島
大学の学生たちとたまおが先生に会いました。

えれがら広島大学のくるまにのってこくさ
りこうリゆうがりがくに来りました。とても
楽しかったです。そして、いろいろたしよる
いのてつづきをおこたりました。いまこくさ
りこうリゆうがりがくに住んでります。とて

ものところにです。いよいよ学生のともだちが
 おおぜい住んでります。しかし、三月の三日
 日にこのさなはれはなりました。これはと
 ておもしろいことです。日本にいるいよ
 いよ学生たちはへんとかうていぬきよを手
 に入れるのはたいていおもしろいとおもいま
 す。きんぐきこうの、いよいよ学生が生が
 つまるのは少しおもしろい。いよいよがなま
 りの、いよいよ学生の生がつはくるしりり
 です。いよいよ学生のたかにもっといよを
 くることか、いよいよとおもいます。

もう五月ごろ日本にいます。いりり
 なところへなまに行つたこともあります。
 ともだちもいます。いよいよ学生たちがり
 ちばのりともだちになりました。あたし日本
 のおがなさんもいます。かのじよはしんせつ
 人です。

広島大学の先生たちはおもしろい。あた
 しの先生もなせ先生はおもしろい。

先生のおかげでよくいよをうしてります。

わたしの友人も人は英語です。日本語もた
るりました。

わたしは国で英語の先生をしています。学
生たちにおしえるのはたりのりりりしごと
です。

わたしはときどき国へ電話します。がどく
と話します。わたしは日本でたまにさうし
くたります。

日本はどなく。そこの平和がほしり
です。

世界の平和のために

マキラン ドミニク・ハセラ

日本語けんしゅうコースの先生がた、そして、みぎさん、こんにちは。私はドミニクです。フィリピンからまわりました。

はじめに、私は日本のせいの、そして、広島大学にかんしゃします。私にとって、日本語のべんぎょうはとてもむずかしかったですが、とても楽しくておもしろかったです。先生がたは、親切で、やさしくて、私はクラスメートと友だちになって、しゅうぎょうにべんぎょううできて、とてもおもしろかったです。

去年の10月に日本へ来て六か月がたちました。その間、クラスメートや日本人や日本社会とのかかわりをとおして、私のこれまでのちしきやりかゝりがさらにひろがりました。私たちはしゅうぎょうやじんしゅうや国やせいじできじかんがえがちがっていても、先生やクラスメートとでんとうやしゅうかんや生活スタイルなどについて、ひろひろなことを楽し

くはたしあうことができました。

これらのインターアクションをとおして、それぞれの文化についてわかをし、そして、そんなふうしあえるようになりました。そして、私たちはたがいによりきょうりょくしあえ、そして、よりつよいつながりをもつことができるようになったと思ひます。

人々のきょうりょくとつながりはこじんごけでなく、国、そして、世界における平和につながるとてもじゅうようなものだとも思ひます。そして、私たちは教師として平和のためにいっしょにどいよくし、平和のとうとびと国をこえてたがいにあしあっていくことの大じやくを伝えていかなければならぬと思ひます。

しかし忘れてはけません。「千里の道も一歩より」といふことわざがあるように、世界の平和は心のふかきところにある「愛」、
「正義」、
「真実」なしにはありません。世界平和のために。一人では難しきこともあ

ぜひの人の力でじつげんできます。

私たちのために日本語、日本文化をいっしょに
ようけんめい教えてくださった先生がたにか
んしゃします。そして、すばらしい思い出と
真のゆうじょうを共有できたクラスメートの
みけさんにかんしゃします。ありがとうございました。

そして、みけさんがいっしょに平和であることを祈っています。

たいせつな思い出

エレン

私はブエナビスタ・エレンともうします。
フィリピンから来ました。

かこをぶりかえってみると私の日本での生
活の「ページ」ページがところどころな
おもしろいのです。

この国にはじめて、ついにときのことをお
ぼえています。私はかんさいくうこうにつ
きました。そこで「JASSO」の人たちとあいま
した。JASSOの人たちはところどころ
でした。

私は国際交流会館にすんでいます。ヘイの
中にベッドとフクえといすなどがあります。
ゆうこさんは親切です。

私はホストファミリーの人たちが大好きに
なりました。日本にかぞくがいるとかんじま
した。みんなどこへかたべました。

私は日本の文部科学省からしょうかくきん
をもらいました。また広島大学で日本語をべ

んきょうしました。ひじょうにかんしゃして
います。

日本語はむずかしかったのですがとてもおも
しろかったとおもっています。みんながおた
がいははげまし合ってべんきょうします。そ
れに先生はとてもしんせつでがまんづよいで
す。私たちがあたふしいことはとぶんかをべ
んきょうできるといふようにいふおしえかた
をしてくださいました。

この6か月間、私の毎日の生活は冒険のれ
んぞくでした。それはまるでパーティーにレ
クセをするかのようでした。パーティーとい
えば、11月29日に大きいパーティーがあり
ました。私はステージでダンスをしました。
たくさんの人と友だちになりました。

それから神社や公園のようないろいろなと
ころへ行きました。平和公園へ行き見学した
時とても心がふるえました。ごかいによりせ
んもうがおこり、たくさんの人がしんたごのど
私はかたしかなかったです。日本人はひじょうに

よくはたがいたのぞいまでは大きいビルができました。広島でおこったことをまなんで世界の国々がへいわでなかなよくなることかたいせつだとわたしはおもいます。

6か月の間とてますはがしかったぞす。友たちができました。人生の教訓をえました。心がゆたかになりました。みなさん、いろいろありがとうごさいました。

私の教師せいかつ

サンサンモー

私はサンサンモーともうします。ミャンマーから来ました。私は広島大学でせいぼつきょういくをべんきょうするため日本へまいりました。

10年前、私は小学校のきょうしとしてはたらき始めました。その学校は私の家からちょっととおくの村にあります。月曜日の朝7時にうちを出て30分ぐらい歩いて、バスにのって、そして、もういちど2時間ぐらい歩いて行きました。ぜんぶでうちから学校まで3時間半ぐらいかかりました。

学校は、村のちかくの山の上にあります。私は山にのぼりましたから、とてもつかれました。学校では、私と子どもたちの言葉ことばがちがうので、子どもたちは、私の話がわかりませんでした。そこで、私かえをたくさん使って、ときどきボデイランゲージも使っておしえましたが、むずかしかったです。

村の人はそれほど、しんせつでしたが、あまりお金をもっていませんでしたので、子どもたちはかわいそうでした。その小学校にいるきょうしは、私だけでした。

午前中ずっとべんきょうをおしえるので、とてもおなかがすきました。それで、ひるごはんがたくさんたべられました。じゅぎょうは午後4時に終わりました。そして、村にある私の小さなうちで休みました。ばんごはんをたべたあと、子どもたちのうちをほうもんしました。子どもの生活を見るためです。

夜、10時にかえって、ラジオを聞いて、ねました。月曜日から金曜日まで村に住んでいました。毎日、子どもたちが私に色々な花をくれました。

土曜日と日曜日は休みなので、母の家へ帰りました。つぎの月曜日にその小学校へ行きました。そのとき雨がふって、私のふくはぬれてこまりました。でも、子どもたちが「先生が来た。」とさわぐのを聞いたとき、私のつ

かれがとびました。教える元気がわいて来ました。

このスピーチをせかい中のせんせいたちにおくります。広島大学で、日本語をおしえてくださったせんせいがた、ありがとうございます。

私の日本でのはじめの6か月

オリベイラ・アウグスト

オザンナ・アシス・デ

みなさん今日は。私はオリベイラ・アウグストです。ブラジルの化学の教師です。初めて日本語の会話を練習しましたが楽しいです。

私はみなさんの前にたちたいのですが5年前じどう車事故にあっ てせぼねを折りました。今私は下半身不随です。

私が日本についたとき日本人はとても親切で温かくもてなしてくれました。日本人は私のために住居をかいぞうしてくれました。

1997年に私は日本にきたことがあります。そのとき、来日まえにブラジルですこしだけ日本語に触れました。練習したか、たので私はぜんぶ忘れしました。それでもう一度始めかぐ広島大学の日本語研修コースで勉強しました。

このコースでたくさんしたこと、たとえば漢字や読解や文法などを勉強しました。そして

日本人のふるまいやぶんかをたらい、わかるようにになりました。しかし、会話のクラスはありませんでしたから、とても残念に思いました。

日本語研修コースでいろいろ外国からのたくさんの留学生と出会いました。クラスメートのみんなはしんせつでおもしろいです。

車椅子にすわ、ているときたすけが要ります。それで私はその助けを毎日を受けています。たとえば去年この車椅子を広島大学からもらいました。これをつか、て私は大学に一人で来ることができます。

今までのせいかつの中でふまんがあるとすればそれはこんきです。なぜならブラジルの私のまちはいつも暑いので、寒いと私はこしがとてもいたくなります。

しかし、雪は好きです。ニューヨークで雪を一度見たことがあります。私はたくさんりょこうをしました。日本は40ばん目の国です。

このりょこうをとうして東とうと西とうが

とこもちがうことがわかりました。ごも私は新しいせいかつのシステムにひじょうにはやくてきおうできていると思います。

今私がもっともしたいことは日本にきたときそして今もお私をたすけてくれるかたがたに心からおれいを言うことです。

≡人のしじょうきょうかんの先生は私のハンディキャップをよくりかいしてくださりふつうの学生のようにせ、してくださいました。

これは私にと、こともたいせつなことです。なぜなら私はときどきハンディキャップとはつぎのようた人だと思ふからです。しんたいてきなしょうがいがないのに毎日せいかつにふまをいい、ルールをやぶつたりたいせつにかんがえない人。さらにおやきょうだいや友だちをたいせつにしない人。

そんな人々は生きてることがどんなにすばらしくてしあわせかが分らないせいしんてきハンディキャップのある人だと私は思います。

みなさん、心からおれいを言います。ありがとうございます。国に帰った後もこのすばらしい友情が続くことをいのちをこころで願っています。

「 W E A R E F R I E N D S 」

ウングレアヌ・アウレリアン

私はウングレアヌ・アウレリアンともうします。去年十月にルーマニアから日本へまいりました。ルーマニアから日本までひこうきで十六時間ぐらいかかります。ちよっこうびんはありません。とても遠いぞす。

ルーマニアの人口は約二千三百万人です。ルーマニアは東欧では四番目に人口の多い国です。私の国ではドナウ川のデルタが一番有名な所です。ここにたくさんのおしゆりの魚と動物と鳥がいます。

ルーマニアの首都はブカレストです。私はブカレスト大学で勉強しました。その時は色々な留学生のクラスメートがいました。どの国に外国で留学生をしているのかいつもふしぎに思っていました。

日本へ来て、すぐびっくりしました。はじめて、色々な国のクラスメートがいたからで。みんな、日本語を勉強しました。だんだん

んクラスメートを知って、友だちになりました。それはよかったです。

私たちの先生方はとてもしんせつな人です。先生たちが教えて下さったことは、日本語で読むことと、話すことと、書くことだけではありませんでした。日本の生活もよく教えていただきました。どうもありがとうございます。また、先生といっしょに色々な所へ見学に行きました。とても楽しかったです。

日本人どうしの会話はいくつかのていねいさのレベルがあるでしょう。知らない人どうしは、あいさつした後で、天気の話があります。それから、となりの人どうしが体について話せるらしいです。でも、友だちどうしでは、いつでも、どこでも、食べ物について話します。私たちも、先生といっしょに、毎日じゅうぎょうで、料理について話しました。時々、先生といっしょに、学生の食堂で風ごはんを食べました。食べ物のお話をした後で、けれども友だちになると思います。

私は時々ホストファミリーと会いました。いつでもホストファミリーがごちそうして下さいました。とてもおいしかったです。ごちそうをまじりました。そして、食べ物のお話をするので、友だちになりました。

私たちはみんな「ヤンソン」の新しいビデオを毎しゅう見ました、大好きでした。私は、たかはしさんがヤンソンに、はじめて、「WE ARE FRIENDS」と言っておげたことを覚えています。これは「私たちは友だちです」といういみです。私の気もちはやンソンと同じです。どのように外国で留学生をしているのか今は分かっています。WE ARE FRIENDS。

広島でまねんだこと

エリック・ミズフィル
アルエリヤ =

みねさん、二人にちは。はじめに、この6
 か月の間に、いろいろ教えていただき、広島
 大学のみなさん、とくに留学生センターの先
 生がた、ホストファミリーのみなさん、しど
 うきょうかんの先生に、心から感謝します。
 平和の町広島に来た後で、自分の目で原
 爆のことを知りました。今石先生のじゅぎ
 ょうでビデオを見ました。原爆くのぎせいし
 とくにまんせいの病気にたっ、た子供たちの
 様子を見て、みんな泣きました。ガムゴいの
 イラカカパレスチナの子供たちのくるしみを
 おもいだしました。毎日、もう百人のつみの
 ない子供のいのちがうしなわれていきます。そ
 れに、しななくとも、ほうしゃのうでよごれ
 たかんきょうの中で、おもい病気にくるしん
 でいます。私たちは、この世界のいちひと
 して、戦争を止めるどりよくをすすめるべきがあ

ると思ひます。これらの^①国には、^②国のさいけん、教育、健康、しよくりょうなどのたすけが必要です。さらに、おしつけられることなく、自分たちで暮らし方をきめることが大切です。

最後にこの大か月の間、私はたいへん楽しくすごしました。また、日本人は、親切で、心よくたすけてくれ、しよくじきなどとかわかりました。私は^③国に帰ってから、私の友だちに私のけいけんを話します。また、かれらに^④広島のこととひばくしゃのことを話したいと思ひます。どうもありがとうごひます。これからよろしくおちがひします。

私のはじめての冬

ムイア・ドロシー・ムタヌ

みなさん、こんにちは。

わたしは、ムイア・ドロシー・ムタヌと
もうします。去年の十月にケニアからまわ
りました。日本に来てから今月で五カ月にな
ります。

はじめて、日本へきたとき、あまり寒くあ
りませんでした。それは、わたしの国にも日
本と同じように秋があるからです。しかし、
わたしの国には冬がありません。日本の11月
は、少し寒くなりました。そして、12月は11
月よりもっと寒くなりました。日本はどんど
ん寒くなりました。日本の冬がやってまい
りました。わたしのともだちは「もうあんな雪がふる
よ。」といいました。

去年のさいごの日、わたしのともだちが朝
早く電話をかけてきました。「ドロシーさん。
早く起きて。外を見て。」といいました。わ
たしはとび起きて、まての外を見ました。外

はいちめんまっしろでした。雪がつもって
 ました。とてもきれいでびっくらしました。

私にと、て日本の冬はあまりにも寒くて、
 寒くて、たまりませんでした。それで、私は
 たくさんぶくろをきてあたたかくなりました。い
 つもぼうしをかぶっていました。私はこんな
 寒さは、じんせいで始めてです。私は冬が
 どこからくるか教えてほしいです。

また、二月一日はたくさん雪がつもりまし
 た。ですから私はいつもは自転車ですが、学
 校へ歩いて行きました。いつもは自動車でい
 らっしゃる私の先生は、広島から学校まで、
 でんしゃで来ました。お昼にしょくどうへ行
 くのはむずかしかったです。強い風がふいて、
 雪がふっていただけです。とても寒かったです。
 次の日はごせんのじぬぎょうがありません
 でした。ごごのじぬぎょうは、1時20分に
 始まりました。日本の冬はとても寒いので、
 はやく春がきてほしいです。

そして、さいごに先生がたにがひしゃした

い)です。先生がたはビデオを見せてくれたり、テープをきかせてくれたり、日本のうたをしようかいしてくれたり、はつおんのれんしゅうをしてくれたり、いろいろなほうほうで日本語を教てくださいました。ですから、日本語が少し話せるようになりました。でも、かんじは今も少しむずかしいです。

い)っしょにべんきょうした日本語けんしゅうコースのなうまにとてもかんしゃしています。ありがとうございます。

そして、みなさんのけんこうと日本でのおぼらしいせいがつをいのっています。

ちたしの国・ケニア

アロイス・オシヨウ

おはさん、こんにちは。

わたしは、アロイス・オシヨウと申します。去年の十月にケニアからまいりました。

わたしはケニアについてはおぼろげに聞いておもしろいと思います。

ケニアのめんせきは、3477平方キロメートルです。人口は三千二百万人です。

東にはソマリアがあります。北にはエチオピアとスーダンがあります。西にはウガンダがあります。南西にはタンザニアがあります。南東にはインド洋があります。

ケニアは色々な物でゆめめいりです。やせいのどろろぶつがたふふとあります。毎年、たふふ人からこうしゃくがケニアに来ます。アメリカ人やカナダ人やヨーロッパの人からケニアに来ます。かふこうしゃくは色々などろろぶつを見ます。ケニアにライオンや象やキリンがたふふとあります。

どうぶつはベッコとして、かんこうきゃくは夏休みなどのしむために来ます。ナイロビとモンバサとキスムに大きなホテルがあります。かんこうきゃくはそこのホテルにとまります。

ケニアとウガンダの間には湖があります。「ヴィクトリア湖」といいます。ヴィクトリア湖はま水で、せかいで一番大きな湖です。ヴィクトリア湖には色々な魚がいます。ティラピア料理はおいしくてゆめい魚料理です。

ナイル川はヴィクトリア湖に始まります。ナイル川は6695キロメートルでせかいで一番長い川です。

ケニアには山がたくさんあります。国の中で一番高い山は「ケニア山」です。ケニア山は5199メートルです。ほかにロンゴノートやススワナなどがあります。

ケニアとウガンダの間に「エレゴン山」があります。エレゴン山は4321メートルです。ケニアとタンザニアの間に「キリマンツェロ」

があります。シリマンジャ口はせかいで三ばんめに高い山です。5895メートルあります。

またトニアにはゆうまの谷「グレート・リフトバレー」もあります。大きな谷です。この谷の中にマカディ湖などの多くのえん水湖があります。

どうぞ、みなさん、トニアに来てきれいなけしきを楽しんでください。

私の留学生生活

相紅英

二人にちは、私はシャンともうします。去年の十月六日に北京から大阪経由で広島へまいりました。留学生として、初めて日本にやってきました。はじめのうちは、言葉や習慣のちがひから失敗ばかりしていましたが、最近はこちらの生活にもだいに慣れてきました。

広島大学のキャンパスは、とてもきれいで、しずかです。青い空や白い雲がいつもあって、青い山やとてもきれいな紅葉もあります。広島大学の中には、図書館や体育館などもあって、とても便利です。勉強するにはとてもよいところだと思っています。私たちは、広大が大好きです。

先生がたは、とても親切でやさしいです。私が日本語についてわからぬことを聞きに行くと、いつも丁寧に教えてくださいます。勉強以外のこともいろいろと相談に乗ってくださいます。

私は、時々ホストファミリーのお宅におじゃましました。そこでは日本のいろいろなことを私に教えてくださりました。緑井から国際交流会館までは、遠いです。ホストファミリーは私を送ってくださりました。その時に、日本の夜のうつくしい景色が見えました。

私が日本語を勉強したクラスには留学生が14人いました。いろいろな国から来ていました。フィリピン人やタイ人やケニア人などがいました。クラスメートとリッショに日本語を勉強したり、リッショに広島市や宮島に見学に行ったり、とても楽しかったです。一生忘れられない思い出です。

広島大学には、中国からの留学生がたくさんいます。みんなとリッショに三段峡へ行ったり、スポーツ大会の後、鏡山公園で月見をしながら、焼肉をしたり、またラーメン大会や春節大会をしました。広島にはおおぜい友だちがいるので、寂しくありませんでした。いろいろなことをして、たのしむことができま

した。

日本語の授業の他に、私は、日本の自然や社会・文化、それに科学技術など、知りたいうことがいっぱいあります。ですから、できるだけいろいろなことを学ぶために、インターネットで資料をさがしたり、本や雑誌を読んだりしました。

この日本語研修コースが終わった後、私は、専門について勉強するつもりです。日本語でいろいろな本を読んだりと思っています。ぜひがんばりたいです。

先生がた、ホストファミリーのみなさん、いっしょに日本語を勉強したみなさん、私たちは、新しい世界へ旅立とうとしています。いつか私たちは、また会えると思います。

いろいろとありがとうございました。お元気で。

日本への道

カルギン・アンドレイ

わたしはアンドレイ・カルギンともうします。去年の十月九日にロシアからきました。

私は日本へのながい道についてお話ししたいと思います。たいへんおもしろくやすれがたい話です。四年前大学生だったとき外国でベンギョウしようと思いました。アメリカかヨーロッパかオーストラリアをかんがえましたが、日本はかんがえませんでした。

しかし私の大学と広島大学のあいだにこうかんりゅうがくプログラムがあることにきづきました。そこで三年前HUSAプログラムで日本にきました。

日本がとてもユニークな国であることがわかりました。日本人はいつもしんせつで、大学の先生たちはちとぎで、しょくいんは仕事ねっしんでした。

私は日本語をベンギョウし日本人のせいかつほうほうをりかいしようと思いました。私の

日本のせいがつはとても楽しかったです。私は日本にいいいんしょうをもちました。ロシアにかえって本を書きました。その本のタイトルは『さくらの木の下での一年』でした。私はそれをしゅっぱんしシベリアのいくつかの町でプレゼンテーションをしました。たくさんさんのロシア人が日本にきょうみをもってくれました。

大学を終えたあと、ふたたび日本にいき大学いんでべんきょうしようと思いました。ここ五か月のあいだ私は広島大学リゅう学生センターで日本語をべんきょうしてきました。これから日本語のべんきょうと日本のせいがつについて少し話したいと思います。

日本語のべんきょうはとてもよかったです。カタカナとかんじは少しむずかしいですがおもしろかったです。じゅきょうは楽しかったです。先生たちはとてもしんせつでした。小さいクラスは私にとってとてもやくにたちました。広島市とみはら市と宮島への見学はわ

すれられません。ホストファミリープログラムはとても楽しかったです。こくさいこうりゅうかいがんのへやはちょっとせまいですが便利でした。あまり高くありませんでした。今から新しいアパートへ引っこします。ずいぶん高いですね。ざんねん！

先生、ホストファミリーのみなさん、ともだちたち、いっしょに日本語をべんきょうしたみなさん、いろいろとありがとうございました。いつかまた会いましょう。お元気で。

私はうたうのが大好きです。このコースを終えて日本語のうたがうたえるようになりました。聞いてください。

日本の二面性

ブペイン

私は「日本」と言う国に二面性を感じることもが
多々あります。日本についての本には二面性
を持ったタイトルが見られます。例えば、「菊
と刀」、「時と生糸」、「瞳の花とロボット」という本
です。オランダのロッテルダムの大学では「日
本 - この矛盾」という講義までもあります。二
面性とはどういうことでしょうか。例えば、
日本の社会は序列が重視されていますが、ア
メリカと比べると収入はあまり差がありません。
日本は労働者を守る法律は少ないですが、
ブルーカラーとホワイトカラーの関係はいいと
思います。このような二面性はとても面白い
と思います。しかし、本当に二面性があるの
でしょうか。

今から二面性について考察してみたいと思
います。ここでは「菊」や「生糸」や「瞳の花」に例えら
れる日本を裏の面の日本と呼びます。刀
や「時」や「ロボット」に例えられる日本を「面の
面」

日本と呼びます。まず、「固い面の日本」とはどのような日本でしょう。オランダの人類学者は日本は、調査国100か国の中で、一番男性的な国だといっています。そして最下位から三番目のオランダは反性的な国だといっています。

では「男性的な国」とは、どんな国でしょう。男性的な国では陸成や野望などが大事にされています。私はそれと同感です。ある高校生は大学入学のために必死に勉強します。あるサラリーマンは会社のために一生懸命働きます。過労死さえする事があります。また日本人らしい表現に「がんばって。」や「仕方がない。」などがあります。男性的な面があるから、「固い日本」が存在するといえます。

一方、柔らかな面の日本も存在します。柔らかな面の日本とはどのような日本でしょう。本で日本語は世界で一番丁寧な言葉だと書かれています。日本語「おんえ」と言う言葉があります。おんえという言葉には柔らかな感じが

あります。日本人は何れでも「かわいい」をつけていたがります。例えば「かわいい猫」、「かわいい子」、「かわいい人」、「かわいい絵」。日本は「男性的な国」と言われていますが、「柔らかい感じの女性的な面」もあり、とても面白いと思えます。

でも本当に二面性があるのでしょうか。少し違ふ諺を見てください。それは「悲劇」という言葉です。「悲劇」という言葉にも同じように二面性があると思います。ほかの国と比べて日本の映画では「悲劇」が多く扱われています。日本のヒーローは「悲劇的な人」が多いです。戦って亡くなっています。源の義経、聖徳太子、隆盛など「悲劇のヒーロー」です。例えば、隆盛は「男の中の男」と言われていますが「柔らかい面」もあります。男らしい男ですがまた一方で子供っぽいのです。

この二面性の「面」と「柔らかい面」には何か関係があるのでしょうか。難しいですが「関係」があると思います。恐らく日本のような「男性的

な国があるのて規律を守ることができません。
 だから「女性的な国」の柔らかな感じが多分ない
 でしょう。オランダは「女性的な国」と言われてい
 ますが柔らかな感じがしません。実はそうで
 はありません。オランダは「女性的な国」なのに
 柔らかな感じが全くありません。日本より犯
 罪発生率が高いのです。またオランダ人は日
 本人と比べられるとあまり丁寧ではないかも
 知れません。例えば買い物へ行ったときオラ
 ンダ人の店主は客をあまり大切にしません。
 オランダに住む日本人の経験が本にまとめら
 れました。この本のタイトルは「そんな失礼な
 です」。

私は日本へ来たばかりのころ「日本はきれいな
 国だ」と感じました。オランダにはどこにでも
 ゴミがあります。日本はオランダほどゴミ
 ばさがないのにきれいなので大変驚きました。

恐らく日本は「男性的な国」なので規律がよく
 守られているからだと思います。オランダの現
 状から「菊」が「輪」が「花」のような柔らかな日本

の面を守るために「カキ特」や「ロボット」のような
「固い日本の面」が必要だと言えるでしょう。女
性的な国なのでオランダに行った時気を付け
てくださいね。

今回日本に初めてきてこのような素晴らしい
経験ができたことをとても感謝しております。

わたしの故郷

崔玉浩

こんにちは、みなさん、崔と申します。いま、広島大学の留学生です。出身地は中国の吉林省、長春市です。幼いころからずっとその町に住んでいます。これから、故郷について紹介します。

故郷の長春市は、中国東北地方にあります。「長春」というのは、長い春の意味ですが、名前と違います。そこでは春はとても短いです。その名前をめぐって、一つの伝説があります。二百年前、ある大変うつくしい花がそこに咲きました。その花を見た人が「長春花」と呼びました。それから、その町は「長春」と呼ばれて、今までずっとつがっていています。しかし、いまはこの花が全然見られないので、それは伝説だけかもしれません。

広島市より、長春市はとても寒くて、乾燥した都市です。一年中半年ぐらいが冬で、夏は三カ月間だけです。冬には、時々マイナス

三十度の厳しい寒さになります。夏には最高気温が二十八度を越えることはありません。それに、雨や雪なども少ないですから、広島はとてもむしあついと感じています。

今、故郷で一番重要な産業は自動車製造です。「第一自動車製造会社」という会社は、中国において、一番大きい自動車工場を持っています。たくさんの種類の車をつくらせて、中国全国に売っています。

ところで、日本についた9月7日に、広島にめずらしい大きい台風がありました。台風の経験が全然ない私は、始めて台風を見て、本当にびっくりしました。台風がすぎたあと、大混乱の様子は一生忘れません。私たちは午後9時ぐらいに飛行機で広島空港に着きました。でも、バスが全部止まっていたので、ATMも停止していたので、現金をおろして、タクシーで帰ることもできませんでした。多くの人々がその夜、空港で過ごすつもりでした。私と同行の人は友だちに電話して、その

友人が空港に来て、車で私たちを西条駅まで送ってくれました。でも、電車も全部止まっていた。しかたがないので、西条駅の中で多くの帰れない人と一緒に、運転の再開を待ちました。午前1時ごろ、臨時の電車に乗って、広島市の親戚の家に着いたときは、もう2時半ぐらいでした。それから、はじめて故郷を遠く離れた生活が始まりました。

あの日から今まで、もう六ヵ月が過ぎました。先生たちは私にいろいろな世話をしてくれます。クラスメートたちといい友だちになれました。今、もう日本の生活に慣れました。多くの人々に感謝したいです。いろいろと、ありがとうございました。これから、よろしくお願いします。